令和4年度スクールプラン

鯖江市東陽中学校

＜校訓＞　自 主 自 律

学校教育目標

自ら学び，共に生きようとする生徒の育成

《研究主題》豊かな心をもち，自ら学びに向かう生徒の育成

期待する生徒の姿

・豊かな感性と優しさをもつ，人間性あふれる生徒
・集団の中で他者と協働し，コミュニケーションを図りながら課題解決をめざす生徒
・明確なめあてをもち，自ら考え正しい行動のできる生徒

★生徒の実態
・あいさつがよく，明るく素直な言動がとれる。
・集団の中で互いの良さに気づくことはできる。共に伸びようとする気持ちが前面に出にくい。
・与えられたことにはまじめに取り組む。自ら進んで取り組むことには控えめである。

★保護者・教師の願い
・心豊かで思いやりのあるあたたかい生徒
・規律正しく，何事にも自ら取り組もうとする生徒
・目標に向かって粘り強く取り組む生徒
・健康に留意し，体力づくりに励む生徒
・勤労を尊び，ふるさとを愛する生徒

＜重点目標＞

●共生●

他者に対する思いやりと感謝の心を持ち，コミュニケーションを図りながら集団の中でよりよい人間関係を築き，共に生きようとする生徒を育成する。

◎温かな学級，好ましい人間関係の構築
・ポジティブ教育に全校体制で取り組む。
・集団内のルールとマナーを確立する。
・連絡ノートを有効に活用する。
○道徳・人権教育の充実
・学校教育全体で道徳･人権教育を推進する。
○教育相談，支援体制の充実
・いじめ・不登校等対応として，「ちょっと聞いて」等、生徒の声を聞く機会を数多く設け，未然防止・早期対応・組織的対応を図る。
・関係機関との連携を密に行う。
・特別支援教育の充実

数値目標

・学校生活が楽しい	生徒９０％
・温かな学級，学級満足度	生徒９０％
・道徳の授業公開を年間２回実施 道徳だよりを年間３回発行	教員１００％
・いじめ問題解消	１００％

●確かな学力●

ユニバーサルデザインの視点に立ち，わかる授業の工夫に努め、生徒に学ぶ楽しさを味わわせ，確かな学力の定着を図る。

◎引き出す・楽しむ教育の実践
・ICT 機器・新聞を効果的に活用する。
・学習意欲が高まる学習課題の設定と授業展開の工夫をする。
○個に応じた学習指導
・各学力調査の分析を行う。
○読書活動の推進
・朝読書の時間を確保し，読書に親しむ生徒を育てる。
○進路指導とキャリア教育の充実
・進路に関する学習について，見通しを持った継続的な実践を行う。

数値目標

・ＵＤの視点に立ち、ICT 機器等を活用したわかる授業の工夫に努める	教員９０％
・生徒の自主的・主体的な取り組みを引き出す	教員９０％
・授業がわかる	生徒９０％
・読書に親しむ	生徒年間６冊

●豊かな心･健やかな体●

生徒理解を基盤とした心の教育と基本的な生活習慣の定着を図り，心身とも健康な生徒を育成する。

◎生徒会活動，委員会活動の充実
・生徒が主体となっての東陽スマートルールの順守・改正を目指す。
・ＳＮＳに関する学習を実施する。
・学級会を機能させ，活動の活性化をめざす。
・あいさつ運動の推進と無言清掃の徹底を図る。
○積極的な体力向上への取り組み
・教科体育，全校体育，部活動の充実を図る。
○新型コロナウイルス感染症対策
・生徒保護者の安全･安心の確保
○SC、SSW と連携した不登校対応

数値目標

・東陽スマートルールを守る	生徒･保護者８０％
ＳＮＳに関する学習	年間３回
・あいさつ運動の推進，無言清掃の徹底	生徒・教員９０％
・体力テスト校内平均値	県平均値以上７０％

●信頼される学校●

地域との連携を密にし，地域とともに歩む信頼される学校づくりに努める。

◎ふるさと学習の充実
・体験を通して地域の良さや課題を学ぶ学習を推進する。
・生徒の地域行事への積極的な参加を促し，地域の一員としての自覚を高める。
○積極的な情報発信や学校公開
・はぐくみ学級等で授業や行事を公開し，各種たよりやホームページ、ブログ等で生徒の活動の様子や学校の取組みを積極的に伝える。
○保護者アンケートの実施
・保護者の意見や考えを教育活動に生かせるようアンケート内容を工夫する。
○東陽 SC や地区公民館との連携

数値目標

・体験を通したふるさと学習の推進	教員８０％
・授業・部活動・行事の公開	年間３回
・保護者アンケートの実施	年間２回
・生徒の地域行事への参加	参加率平均７０％

《業務改善の取組》部活動時間短縮（平日１７時２０分まで、水曜休止日）、業務はチームで対応し、効率化を図り、超過勤務８０時間以上の教職員をゼロにする